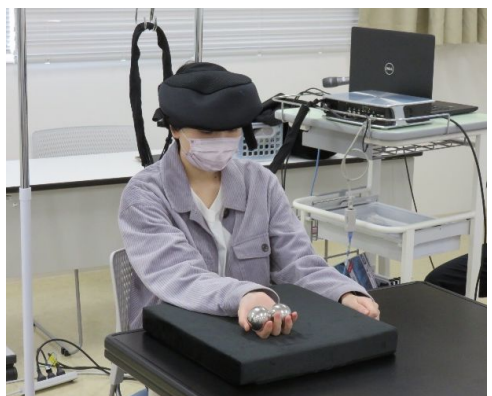


研究機関名	東京家政大学				
プログラム名	行動を制御する脳と筋肉:リハビリテーションが解き明かす人の魅力				
先生(代表者)	鈴木誠(すずきまこと)・東京家政大学・教授				
自己紹介	私たちは、人が行動を学習する過程を、脳と筋肉の活動(生理学)、身体の動き(運動学)、環境による影響(行動分析学)の観点から研究しています。研究を通じて勉強したり、仲間と話し合ったりすることが楽しく、貴重な経験になっています。本事業を通じて、高校生の皆さまとご一緒に勉強できることを楽しみにしております。				
開催日・募集対象	2022年11月20日(日)	受講対象者	中学生 高校生	募集人数	30名
集合場所・時間	東京家政大学狭山キャンパス正門		(集合時間)	9:00	
開催会場	東京家政大学 住所:〒350-1398 埼玉県狭山市稲荷山 2-15-1 アクセスマップ URL: https://bit.ly/3wvJFYw				
内 容					
私たちは、脳からの指令に応じて筋肉を収縮させて身体を動かし、さまざまな行動をしています。しかし、脳や筋肉の活動に応じた行動制御の巧妙さを普段はほとんど意識することがありません。本プログラムでは、行動制御の背景にある脳や筋肉の活動を目で見える形としてとらえ、体験できる実験メニューを用意しました。心が高ぶるような実験メニューを通じて、人の行動の奥深さと魅力に触れていただければと思います。					
持 ち 物			特 記 事 項		
筆記用具			実験をするので、動きやすい服装と靴でお越しください。		
スケジュール					

9:00-9:15	受付 (集合場所:東京家政大学狭山キャンパス正門)
9:15-9:30	開講式 (挨拶, オリエンテーション, 科研費の説明)
9:30-11:30	グループ分け (30 名の参加者を 7~8 名ずつ 4 グループに分ける)
	実験 1 (担当:鈴木誠)
	「火事場の馬鹿力って本当? 脳活動に伴う筋収縮を調べてみよう」
	実験 2 (担当:趙吉春)
	「聴くと見るではどちらが有効? 視聴覚の学習曲線を描いてみよう」
	実験 3 (担当:磯直樹)
	「イメージだけで疲れる? イメージ中の脳の酸素動態を調べてみよう」
	実験 4 (担当:岡部拓大)
	「動いている物をどうやってつかむの? 仮想現実空間で調べてみよう」
11:30-12:00	講義 1 (講師:鈴木誠)
	「脳と筋の活動について」
	講義 2 (講師:趙吉春)
	「聴覚と視覚について」
	講義 3 (講師:磯直樹)
	「脳酸素動態と脳活動について」
	講義 4 (講師:岡部拓大)
	「手と目の協調性について」
12:00-13:00	ランチョンセミナー「実験と大学生活」(講師:大学生)
13:00-14:30	グループ討議
14:30-16:00	発表 (各グループ 10 分)
16:00-16:30	修了式 (未来博士号の授与)
16:30	終了, 解散

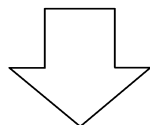
課題番号	22HT0056	分野	医歯薬学	キーワード	人の行動
------	----------	----	------	-------	------

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	東京家政大学・鈴木誠
住 所	埼玉県狭山市稲荷山2-15-1
T E L 番 号	04-2952-1628
F A X 番 号	04-2952-1631
E - m a i l	suzuki-mak@tokyo-kasei.ac.jp
申込締切日	2022年10月31日（月）
※当プログラムは先着順にて受付を行います。	

《プログラムと関係する先生（実施代表者）の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2018年度～ 2023年度	基盤研究(B)（一般）	18H03133	滑らかな行動を獲得する新しい介入戦略：神経活動の同期化と行動学習



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000080554302>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。